

児童発達支援 事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 7 年 3 月 31 日

事業所名:放課後等デイサービスにじいろ

区分	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	2 職員配置数は適切であるか	○			
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○			
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○			
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		定期的な見直しを実施している。	時間を設け、部署間で共有することになっている。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			評価表のみでなく面談で聞き取りを実施。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			社内研修及び外部研修の積極的参加
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		具体的な支援目標を立て、短いスパンで評価を実施している。	
	11 子どもの適応行動の状況を計るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			現場支援員も使用しながら、担当利用者のアセスメントを実施していく。
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○			
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		プログラムを毎月保護者に配布。	
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		学習指導、SST、PECSトレーニングなど個々に応じたプログラムの立案。	
16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○				

区分	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		業務日報にも記載をし、緊急性の高い案件が出た際はケース会議を実施。	
19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		毎日の記録+一か月毎の評価の実施。	
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			